

ふるさとの自然 -

(38)

大きな体でゆった りと飛ぶアオサギ

○ツルのようなサギ

灰色っぽい大きなサギが水辺や田んぼにじっと立っている姿や、大きな翼をゆっくりと羽ばたいて飛ぶ姿をよく見掛けます。それがアオサギです。アオサギはサギの仲間では一番大きく、翼を広げると160cmほどもあるので、ツルと間違われることもあります。春先の結婚相手を選ぶ時期になると、飾り羽が伸びてくちばしや足の色も鮮やかになり、見違えるようにきれいになります。

○たくましく生きる鳥

アオサギの餌は魚やカエルなどの小さな動物です。口が大きいのでコイなどの大きな魚でも飲み込んでしまいます。餌が少ない冬の時期には庭の池までやって来て、金魚を食べてしまうこともあります。以前は冬に少数がやって来るだけの珍しい鳥でしたが、市内の林でも子育てをするようになって数も増え、一年中見られるようになりました。シラサギなどサギの仲間が急速に数を減らしている中で、アオサギだけは全国的に住む場所を広げて数も増えているたくましい鳥です。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イギイギあさびつ子



や失ちゃん 平成24年5月3日生 両親=平山好洋さん 裕美さん(鎌数)

いつも二コ二コ元気な怜央です! みんな仲良くしてね!!

ゆうま **裕真ちゃん** 平成24年11月1日生 両親=来栖真吾さん 愛弓さん[ハ]

からだを動かすのが大好き!はやくお散歩がしたいな!





体を え **花笑**ちゃん 平成24年10月26日生 両親=髙木裕さん 奈津子さん〔南堀之内〕

お食事練習中! いろんなお味に ワクワクドキドキ

"イキイキあさひっ子"を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・ **26**2-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

より良い広報を作れるよう、 文章の書き方や紙面のレイア

ウト、写真撮影といった研修に参加させてもらっています。研修の種類によっては県内に限らず、全国各地から広報の担当者が参加し、長期間にわたるものも――。先日、そんな研修で共に学び、広報あさひ4月1日号を目にした一人から連絡をいただきました。表紙の写真が良かったとのこと! うれしい限りです。研修の参加者たちが懐かしく思い出されます。みんな元気かな。またどこかで会いたいものです。(コ)

くらしのカレンダー

3日(金)憲法記念日

4日(土) みどりの日

5日(日) こどもの日

市民陸上競技大会(午前9時~ 東総運動場)

12日(日) 母の日

26日(日) 春のゴミゼロ運動(午前8時~)

平成25年5月1日発行[毎月2回1日・15日発行] 編集:旭市役所秘書広報課 〒289-2595 千葉県旭市二の1920番地 TEL 0479-62-1212(代表)

旭市ホームページ http://www.city.asahi.lg.jp/

広報あさひは、誰にでも読みやすいUD(ユニパーサルデザイン)フォント、環境に やさしい植物油インキを使用しています。東日本大震災による製紙会社の被災のため、 当面再生紙での広報発行ができません。再生紙の確保が出来次第、再生紙へ移行します。